

令和6年5月  
秩父市教育委員会 定例会 議事録

開 会 : 令和6年5月30日(木) 午後3時30分  
閉 会 : 令和6年5月30日(木) 午後4時33分  
会 議 場 : 歴史文化伝承館2階会議室

出席委員 : 1番委員 大島 隆芳  
2番委員 浅海 純一  
3番委員 萩原 重範  
4番委員 土橋 慶子

出席者 : 教育長 前野 浩二  
事務局長 笠原 義浩  
事務局次長兼学校指導監 飯野 芳伸  
事務局次長兼保健給食課長 杉田 直之  
教育総務課長 杉田 泰三  
学校教育課長 磯田 欣央  
文化財保護課長 伊藤 暁  
教育研究所長 佐々島忠重  
秩父図書館長 石間戸美佐

書 記 : 教育総務課主幹 中里 芳隆

## 1 開会宣言

教 育 長 : 令和6年5月教育委員会定例会の開会を宣言する。

## 2 署名委員の指名

教 育 長 : 本会議の議事録署名委員として、2番委員及び4番委員を指名する。

## 3 会議の公開

教 育 長 : 本会議は、公開とすることでよいか。  
(「異議なし」の声あり)  
異議なしと認め、公開とする。

## 4 前回会議の議事録の承認

令和6年4月24日に開会された4月秩父市教育委員会定例会議事録の朗読を事務局が行い、出席者の異議なく承認された。

## 5 報告事項

### (1) 教育長及び各委員からの報告事項

教 育 長 : 2点、報告する。

1点目、令和7年度から使用する中学校の教科用図書の採択を行うため、第15採択地区教科用図書採択協議会および調査員会議が開催され、7月中旬にかけて、各学校や調査員による申請のあった教科書の見本本により研究が始まった。5月14日に調査員会議が行われている。委員の皆様にも見本本により、ご多用のこととは思いますが、研究を進めていただきたい。また、教科書展示会を6月14日(金)から27日(木)まで14日間、午前10時から午後5時まで、土日については午後3時まで、秩父市歴史文化伝承館2階会議室で開催する。見本本のほか、小学校および高等学校等の教科書も展示するので、足をお運びいただければと思う。

2点目、秩父第一小学校は、秩父警察署員、秩父市交通安全指導員などの指導により、交通安全こども自転車大会へ出場を目指して練習に取り組んでいる。昨年度は埼玉県大会で初優勝、全国大会に初出場し、全国大会は準優勝という素晴らしい賞に輝いたが、子どもたちは優勝を目指していたので、とても残念がっていた。そこで昨年秋から新チームを結成し、子どもたちは先生方や保護者に見守られながら、放課後や土曜日に、本校の体育館において全国大会優勝目指して、練

習に励んでいる。今年度埼玉県大会は6月22日(土)熊谷ドームで、全国大会は8月7日(水)東京で行われる予定である。陰ながら応援したいと思う。

1 番 委 員 : 5月定例会から、4番委員に土橋さんが入り、新しい体制の教育委員会で、教育行政について協議検討をしていきたいと思う。

2点報告する。

1点目、令和6年度秩父地区教育委員会連合会定期総会が、5月16日に伝承館研修室で開催された。5年度の決算と活動報告、役員改選、6年度予算と活動予定、全てが承認され、本年度の連合会がスタートできた。

2点目、5月25日に南小学校の運動会に来賓として参加をした。昨年9月の運動会で、体調を崩した児童が多く出たことと、南小学校大規模改修工事の影響もあり、9月から5月開催になったとのことであるが、1学期のスタートから運動会開催までの短い時間、先生方も大変だったと思う。日差しは結構強かったが、吹く風も少し涼しく、子どもたちも笑顔で楽しそうに競技に取り組んでいた。結果は紅白引き分けだったようで、令和らしいなということを改めて感じた。

2 番 委 員 : 1点報告する。

前回、4月定例会で学校指導監から今年度の児童生徒数、学級数の報告があり、その中で児童生徒数の減少により、複式学級は2校あるという話であった。また、複式学級に関連し、県内の自治体では、小中一貫校、義務教育学校等設置がされていて、国の小規模特認校の指定を受けるケースもあることを聞いた。県内の東部地区では、春日部市と八潮市、西部地区では飯能市、北部地区でも、本庄市で、この制度を活用しているという話があった。学校指導監からの話で、この制度には様々なメリット・デメリットがあるということも感じた。それでも、秩父市も児童生徒減少への対応が待ったなしで、春日部市を除く、八潮市、飯能市、本庄市は、高等学校が再編整備されている市であり、児童生徒数の影響が高等学校にも影響を及ぼしている現状である。秩父市も高等学校の再編整備があり、待ったなしという状況は、市民にも認識をしていただいた方が良いのではないかと思った。秩父市では、いろいろ検討をしていると思うが、近隣の飯能市や本庄市の取り組みを研究したり、ワーキンググループや検討会などを立ち上げたかは、確認してはいないが市民を巻き込んで、このような取り組みを周知していく必要があるのではないのかと感じた。

3 番 委 員 : 2点申し上げる。

1点目、学校の会計事務管理についてである。最近のニュースで聞いたのが、学校におけるPTA会費や職員の互助会費、部活動費等の着服、あるいは不正流用に見る会計事務の不祥事であり、この問題に、共

通してるのが、長年同一人物が会計事務を主担当していることである。また、会計報告や監査が適正に行われていなかったり、管理職がしっかり目を通していなかった。最終的には、校長の監督責任だと思う。

秩父市に関して言えば、小規模校が多く、教職員数は少ないため、1人1分掌にならざるを得ない点があり、心配はある。一般的にその業務に慣れている者に任せる傾向はあるが、手順を踏んで複数の目でチェックをすることが、事故防止に繋がるものとする。また、中学校になるが、部活動費の会計事務等を顧問に任せていると思う。特に部費徴収の際には、事前に保護者の了解、理解を得ることは当然である。ただ、これは高校でも私が経験したことだが、管理職の決裁を経ないで、部費と称して多額の徴収を顧問独自の判断で行っていることはあると思う。部活動の数も多く、全てに目を通すことは、難しい面もある。だから、組織的に手順を踏んで、起案を作成する必要があると思う。本来、顧問は起案を作成して、管理職の許可を得たあと文書で、保護者をお願いをするため、徴収のお願いと会計報告は当然セットだと思う。それは学校として、保護者に対する礼儀でもあり、責任でもあると思う。管理職は、教職員に対して、このことについて指導する責任があると思う。各学校の会計事務が適正に行われるよう、各学校の管理職に対して、指導を徹底し、会計事務上の不祥事は起こさないということをお願いしたい。

2番目、学校発の文書作成についてである。学校発の文書は多くあり、管理職、担任からの文書や、保健に関するものなど様々な文書を発出している。そこで、文書の起案作成については、全教職員に関わることとして、毎年、年度当初等に周知徹底する必要がある。最終的に起案の作成方法は、それぞれ学校の仕方、手続きの踏み方等で学校独自の文化も多少あると思う。そのことについて改めてしっかり確認を行い、職員会議や研修会等の場で周知してほしい。会計事務の不祥事問題同様に、学校発の文書についても保護者や地域の方から、不信を招くような記事、あるいは不見識な話題や誤った表現はないか、学校の意図が正しく理解される内容になっているか、起案作成から複数の目を通して、最終的には校長が決裁する手順を周知しておくことが、事故防止につながり、起案を作成する意味を職員に理解させることだと思う。情報公開条例等もあるので、何かのときにはきちんとした文書が残されている、そしてその内容が公開に耐えられるものにするために、普段から管理職はしっかりと目を通すことが求められる。学校として、保護者や地域に対し、信頼を得て、そして責任を全うすることが、求められていると思う。学校から配られる文書は、全て学校長を通すことが重要だと思うので、おかしな文書が配られないよう、教育委員会からも、管理職を通して先生方への周知徹底をお願いしたい。

4 番 委 員 : 1点報告する。

4月下旬に今年度最初の授業参観、保護者会に出席し、子どもたちの様子を見てきた。1年生も緊張した様子は見られたが、しっかり椅子に座り、先生の話聞いて、質問に手を挙げて答える姿も見られた。他の学年も全体で本を読んだり、元気な歌声が聞こえてきて良かったと思う。保護者会では、「児童生徒を性暴力から守るために」の動画視聴もあり、4月に先生方の研修をしたことや、5月に行う埼玉県学力学習状況調査についての報告などもあった。

今年度は、給食もグループで対面になって食べるようになり、初めのうちは、なかなか子ども同士で話すことはなかったが、先生の働きかけもあり、今では会話しながら、楽しく給食の時間を過ごせているようであった。これから、こういう時間がたくさん増えるといいなと思った。学年が1つ上がり学習内容環境も変わり、対応が大変だと思うが、友達、先生と話したり相談するなどして学校生活を楽しみながら、過ごしてほしいと思った。

## (2)事務局からの報告事項

事 務 局 長 : 2点報告する。

1点目、秩父市議会6月定例会の予定についてである。お手元に「令和6年6月定例会会期日程(案)」を配布したので併せてご覧いただきたい。秩父市議会6月定例会は、6月5日(水)に開会し、6月25日(火)までの21日間の会期で開催される。日程は、6月5日に開会し、6月10日が議案に対する質疑・議案の委員会付託、6月13日が文教福祉委員会、6月17日から19日までの3日間が市政に対する一般質問、6月25日が閉会の予定である。なお、一般質問には11人の議員が登壇予定である。

付議する議案は、配布した会期日程案の裏面に記載のとおり、広域連合の規約変更が1件、条例の一部改正が2件、条例の新規制定が1件、補正予算が1件の計5件が付議される予定である。今回の議会は、教育委員会関係の議案はなく、一般質問への対応のみとなる予定である。答弁書については、来月の定例会で配布させていただく。

2点目、4月定例会で報告した、大田中学校大規模改造工事の再入札の件であるが、残念ながら再度の入札も不落という結果であった。大田中学校の大規模改造工事は、夏休みに工事を行うことができず、実質、今年度の工事が不可能となった。今後については、改めて検討していく。

学 校 指 導 監 : 4点、報告する。

1点目、埼玉県学力・学習状況調査についてである。この調査は毎年この時期に、小学4年生から中学3年生を対象に、学力の経年変化(学力の伸び)と学習状況について把握し、学習指導の充実を図る趣旨で行

っている。秩父市では昨年度から学習用端末を使って解答する CBT 方式を選択し、紙を使わずにテストを行った。今年度からは県内全ての学校で CBT 方式になっている。

2 点目、市内小・中学校の修学旅行についてである。小学校の修学旅行は、5 月 1 6 日出発の荒川西小学校に始まり、1 1 月 1 3 日までの間に実施予定である。なお、5 年生と 6 年生が合同で、隔年で行っている学校もあり、荒川東小学校は今年度該当の年になってないので、全 1 2 校が実施する。目的地は、ほとんどが鎌倉方面となっている。

次に中学校の修学旅行であるが、5 月 2 8 日出発の尾田蒔中、高篠中学校、大田中学校に始まり、6 月 6 日までに全 8 校、行き先が京都・奈良方面で、実施予定である。

3 点目、令和 6 年度人事評価実施に伴う校長の当初面談についてである。5 月 2 4 日、2 8 日、3 0 日の 3 日間で、すべての小・中学校長と教育長が年度当初面談を行った。面談では、各学校長から学校経営や教職員の指導等について自己申告をいただき、各校における目標及び方策、目標達成に向けた手順等について確認をした。

4 点目、春の運動会、体育祭についてである。5 月 1 8 日(土)、5 月 2 5 日(土)に、小学校 2 校、中学校 1 校で実施した。天候にも恵まれ無事終了することができた。

保健給食課長 : 1 点報告する。

独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済についてである。学校管理下において児童生徒、就園児の事故災害は当然ゼロが望ましいところであるが、この災害共済は万が一起きてしまった事故災害による怪我等に対応するものである。令和 5 年度の小学校の事故発生件数が 1 6 0 件、給付件数は 2 3 9 件である。中学校の事故発生件数が 2 1 3 件、給付件数は 4 0 7 件である。幼稚園は、事故発生件数が 1 件、給付が 1 件である。合計発生件数は、3 7 4 件、給付件数は 6 4 7 件、給付金額は、3, 1 2 5, 5 9 0 円であった。これは令和 4 年度に比べ、発生件数で 3 0 件の増、給付金額で 3 4 1, 9 0 1 円の増となっている。

令和 6 年度の 5 月 1 日現在における在籍者は、小学校が 2, 5 4 5 名、中学校が 1, 3 6 1 名、幼稚園児が 3 名、合計 3, 9 0 9 名であり、掛け金にすると 3, 6 3 0, 0 8 5 円の納入を行い、加入手続きが完了した。昨年の加入状況と比べて、加入者が 1 5 1 名の減、掛け金額 1 3 8, 7 7 5 円の減である。

教育総務課長 : 2 点報告する。

1 点目、全国的な調査である学校基本調査と施設台帳調査が 5 月 1 日を基準日として行われている。施設台帳調査は今月末までに郵送により提出予定であるが、学校基本調査については、5 月 2 1 日(火)に受領会が開催され、担当者が無事提出した。お手元に学校基本調査に

よる、本年度分と昨年度分の園児児童生徒教職員等の集計表を、2枚、配布した。本年度は、小学生が、2,546名で前年度より76名の減、中学生が、1,361名で前年度より72名の減少となっている。幼稚園は、久那幼稚園1園で園児数は年長3名となっている。なお、各学校の学級数及び県教職員数については、お手元の資料をご参照いただきたい。

2点目、定例教育委員会における、議事録についてである。現在作成している議事録は、ほぼ皆様の発言どおりの内容を記録しているが、「秩父市教育委員会会議規則」に規定された議事録の記載事項を見ると9項目あり、その中に「教育長等の報告の要旨」、「議題及び議事の大要」と明記されている部分があるので、この会議規則に則り、今後は、他市の状況も参考にしながら、議事録の作成方法を改めていきたいと考えている。

それから先ほど3番委員から、学校の会計事故について話があったが、もちろんあってはならないこと認識をしている。毎年秋に、教育委員会の管理職1名と、各課の担当者1名の4人程度で学校監査を行い、通帳や備品の確認等を行っている。同一人物でなく、複数名でチェックしており今後も徹底していきたいと思う。

学校教育課長 : 3点報告する。

1点目、学童保育室の主任会議についてである。4月25日(木)に、学童保育室の令和6年度のスタートにあたり、第1回の「主任会議」を行った。会議では、令和6年度の秩父市の目指す学童保育室運営方針や全体計画、今後の会議予定と研修計画などについて説明をし、各学童の現況について情報共有をした。また、5月29日(水)には、第2回「主任会議」を行い、「学校との連携について」、「こども基本法について」、「ケガに関するデータ収集について」を議題とし、説明・協議を行った。今年度は、7・8月の学童のケガのデータを収集し、データの分析結果を基に、ケガの予防に取り組みたいと考えている。

2点目、GIGAスクール構想の進捗状況についてである。2024年度のICT活用目標は、「児童生徒が主体的に学習用端末を活用する授業(協働学習・相互学習)を、50%以上の教師が計画的に行うことができる」を目指している。また、秩父市では、今後本格化する児童・生徒のデジタル教科書の使用を見据え、今のうちから教師用の活用を図りたいことから、教科書改訂に合わせ、今年度小学校の教師用デジタル教科書がすべての科目で配布され、来年度は中学校の教師用デジタル教科書が配布される。そのため、ICT活用目標のクリアとともに、まずはすべての職員がICT機器の操作を習得する必要がある。現在、教育委員会では、学校と連携し、「情報通信技術支援員」2名の有効活用を行いながら、教員すべてがICT機器を使用した授業を行うことが今年度中

に可能となるよう、取り組んでいる。

3点目、「熊よけ鈴とホイッスル」の配布についてである。小学校1年生と市外からの転入生に対し、「熊よけ鈴とホイッスル」を配布し、昨年に引き続き、通学時の熊よけ対策として、全児童・生徒に熊よけ鈴とホイッスルの着用をお願いしている。今年度も熊の目撃情報が多くなっており、児童・生徒の安全確保に努めていきたいと考えている。

文化財保護課長 : 1点報告する。

武甲山資料館で実施した特別展示についてである。武甲山自生植物の保護増殖に取り組んでいる秩父太平洋セメント株式会社の協力の下、「チチブイワザクラ」の特別展示を本年の開花時期に合わせた4月10日(水)から24日(水)までの2週間にわたって実施した。「チチブイワザクラ」は1933年(昭和8年)に発見された石灰岩の岩場に生える武甲山の固有種で、埼玉県レッドデータブックの絶滅危惧種に指定されている。特別展示期間中の来場者は633人で、コロナ5類移行直前の開催であった令和5年度と比べ、約130人の増となった。なお、6月7日(金)から21日(金)の期間において「ムラサキ」、7月には「ミヤマスカシユリ」といった希少植物の展示を、今回同様に秩父太平洋セメント株式会社の協力により実施する予定である。花の開花時期に合わせて開催するので、「ミヤマスカシユリ」の展示については直前にならないと日程がわかりませんが、委員の皆様にもぜひ足をお運びいただきたい。

教育研究所長 : 2点報告する。

1点目、教育研究所では、昨年度、市内公立中学校に在籍する全中学生を対象に、英語技能測定試験「英検 IBA」を実施した。昨年度の中学1年生(現2年生)は英検5級合格レベルに達している生徒が87.1%、中学2年生(現3年生)は英検4級合格レベルに達している生徒が66.1%、中学3年生(現高校1年生)は英検3級合格レベルに達している生徒が46.6%、となった。今後の英語教育の充実や授業改善を推進することで、より一層の英語力向上が図れるものと考えている。今年度も、同測定試験を中学3年生は7月、中学1,2年生は11月頃に実施する予定である。

2点目、今年度も英語担当指導主事が中心となり、毎月ALT通信を発行している。この通信をとおして、児童生徒が異文化に触れたり、新しい英語を知ったり、考えたりすることで、自ら英語を学び活用しようとするのをねらいとしている。より内容を充実させ、より親しみやすく、取り組みやすい紙面を目指し、現在6月号を作成している。昨年度に引き続き、ALTの紹介動画の視聴や外国の生活や文化に関する英文のコーナー、その英文に関する問題をQRコードからGoogleFormを活用し解答する形式、また英語を楽しむコーナーや英語検定チャレンジ問



題などを豊富に掲載している。今後も、様々な工夫を取り入れ、児童生徒が英語に親しみながら、英語力を向上できる事業を図っていく。

### (3) 補助執行に関わる報告事項

教 育 長 : 補助執行に関わる報告事項は、今回、特にない。

### 6 議案審議

教 育 長 : 議案第13号を議題とする。事務局に議案の説明を求める。

秩父図書館長 : 議案第13号「秩父市図書館協議会委員の任命について」の提案理由及び説明を述べる。

教 育 長 : 質問または異議がなければ、この議案を原案どおり可決することではいかか。

(「異議なし」という声あり)

異議なしと認め、議案第13号は、原案どおり可決した。

議案第14号を議題とする。事務局に議案の説明を求める。

文化財保護課長 : 議案第14号「文化財の指定について」の提案理由及び説明を述べる。

1 番 委 員 : 文化財に指定された場合、公開の義務等は発生するか?

文化財保護課長 : 文化財保護法に公開の規定があり、事前に官司に確認したところ、公開できる体制をとっていくと聞いている。

1 番 委 員 : 公開に伴い、道路整備等は所有者の負担になると思うが、補助などはあるか?

文化財保護課長 : 文化財保存事業費補助金交付要綱により、環境整備などは補助対象となるので、必要に応じて関係者と協議していきたい。

教 育 長 : 他に質問または異議がなければ、この議案を原案どおり可決することではいかか。

(「異議なし」という声あり)

異議なしと認め、議案第14号は、原案どおり可決した。

議案第15号を議題とする。事務局に議案の説明を求める。

学校教育課長 : 議案第15号「秩父市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱又は任命について」の提案理由及び説明を述べる。

教 育 長 : 質問または異議がなければ、この議案を原案どおり可決することではいかか。

(「異議なし」という声あり)

異議なしと認め、議案第15号は、原案どおり可決した。

議案第16号を議題とする。事務局に議案の説明を求める。

学校教育課長 : 議案第16号「秩父市障害児就学支援委員の委嘱又は任命について」の提案理由及び説明を述べる。

3 番 委 員 : 江本校長については、小学校の校長で既に任命されているが、職名が代わったことにより改めて任命するということでよいか？

学校教育課長 : お見込のとおり、所属の学校が代わり、校長名が代わったので改めて任命するものである。

教 育 長 : 他に質問または異議がなければ、この議案を原案どおり可決することではいかか。

(「異議なし」という声あり)

異議なしと認め、議案第16号は、原案どおり可決した。

## 7 協議事項

### (1) 後援等について

教 育 長 : 後援等について、説明を求める。

教育総務課長 : 別紙のとおり、11件の協議をお願いする。

教 育 長 : 質問がないようなので、ここで委員の皆様にお諮りするが、全ての事業について、後援等を承認することではいかか。

(「異議なし」という声あり)

それでは、今月の後援等について、ただいまのとおり決したので、事務局には、今後の処理をお願いする。

### (2) 6月教育委員会定例会の日程について

教 育 長 : 定例会の日程について、説明を求める。

教育総務課長 : 6月教育委員会定例会について、6月27日午後2時から歴史文化伝承館5階第1会議室において開催することを御提案させていただく。

(「異議なし」という声あり)

教 育 長 : それでは、6月教育委員会定例会については、6月27日午後2時から、歴史文化伝承館5階第1会議室にて開催する。

## 8 その他

各 委 員 : 特になし。

事 務 局 : 1点、事務連絡を申し上げる。

令和6年度関東甲信越静岡市町村委員会連合会総会及び研修会(茨城大会)が令和6年5月31日(金)に開催され、浅海委員が出席する。

## 9 閉会

教 育 長 : 他に付議すべきことがなければ、本日の日程を全て終了する。  
以上をもって、秩父市教育委員会5月定例会を閉会する。